# はぐくみ

No.57号
2011年3月25日

社会福祉法人
はぐるまの会

広報委員会
後援会

川崎市多摩区菅馬場1-18-17

Tel 044-946-1308

# 活動報告

## 青山さん応援募金

仲間自治会はワカメのお得意さんに配達ができなくなった事をお知らせする文書と青山さん応援募金のお願いに、地域を歩きました。

「目標を立てて頑張っていらしたのに本当に残念ですね。これからも応援していますよ！しっかりね」

「再建されるといいですね、それまで待っていると伝えて下さい」など、募金と励ましの言葉を頂いています。

4月中は、引き続き募金活動を続けます。

**募金金額**（4月15日現在）

**748．953円**

## 青山さん情報

《はぐるまの会より》

メールの応対より春らしくなりました。そちらはどうでしょうか平成9年にお邪魔してから、早14年が経ちました。利用者さん達と見た、あののどかな風景は映像ではみじんも感じられませんが海は美しいままだと思っています。

川崎施設のわかめ仲間やお得意さんから、青山さんの状況を聞かれたり、多くの励ましの伝言がはぐるまの寄せられています。ご無事がわかった時は皆で喜びあいました。

今後こちらの情報もお伝えしたいと思っていますので、またこのアドレスにお邪魔致します。皆様お元気でいらして下さい。

**《返信・・青山さんより》**

**ご無沙汰しております。メールをありがとうございます。そちらの皆様にもご心配頂き本当に有り難く思っております。おかげ様で皆様のあたたかい励ましに支えられ、前向きに歩みを進めております。私共もなんとかお客様と連絡を取らせて頂きたく、瓦礫の中、住所録とパソコンを懸命に捜しましたが、見つける事ができず、本当に残念でなりません。**

**申し訳ございませんが、皆様によろしくお話頂けましたらありがたいと思います。色々とありがとうございます。歳月を経て十三浜の海は再びよみがえってくれると信じています。その時はまた、はぐるまの皆さん是非お越し下さい。では・・・**

※青山さんご本人より、直接ご連絡を頂きました。また新しい情報が入りましたら、関係者の皆様へご報告させて頂きます。

## 【きょうされん神奈川支部より】

東日本大震災救援チームの派遣について、情報提供がありましたのでご報告いたします。

## きょうされん神奈川支部 第1回福島県救援チームより

以下、事務局ニュースの一部抜粋

救援チームでは、福島県の原発の三十km圏を除く海岸地方（浜どおり地方）の作業所・施設の被災状況の確認とガソリン・食料品等の欠乏物品の引き渡しを行なってきました。

東北道では福島県に入ると道路に亀裂が入ったところを修繕したせいで、何回も車がジャンプし、怖くてスピードは出せません。町中では、屋根瓦の一番上が崩れ落ちブルーシートで覆われている・塀が倒れている民家を多く見かけるようになり、側溝が陥没したり、コンクリートの建物に致命的な亀裂が入ったり、という状況です。

実際に海岸に近い、いわき市内の作業所・施設5ヶ所をめぐり安否確認を行いました。

海岸付近の作業所では、半壊状態の建物内の砂を職員全員で片付け作業の真っ最中という状況でしたが、我々が持って行ったガソリン・食糧等は「涙を流さんばかり」の歓迎ぶりで喜ばれました。

### 障害者が消えた？

各地の避難所廻りをして、障害を持った方々の安否確認をしましたが、障害を持った方々は極めて少数でした。「いったい障害者は何処に」というのが、率直な感想でした。おそらく「避難所の方々に迷惑をかけてはならない」ということで、自宅にこもったり、親類の家に避難しているのだろうと思われました。

等の切実な被災地の報告を受けました。

## 被災地への救援チーム派遣について

### 【岩手県の現状報告】

きょうされん神奈川支部より救援チームの派遣先として予定をしていた岩手県宮古市では、大きな余震が頻発しており、救援チームの安全確保・滞在先等の受け入れ態勢が整っておらず、この状況下では関東など遠方からの救援チームの派遣が難しいとの報告を受けました。

現在、宮古市への支援は、きょうされんの東北各県の救援チームが入って下さっているとの事で、しばらくは、この状況が続くことが予想されています。

**※はぐるまの会としましては、被災地である受け入れ先の負担を考慮し、『きょうされん』からの正式な要請を受けてから救援チームを派遣したいと考えておりますので、ご了承ください。**

## たくさんの救援物資のご協力を頂き誠にありがとうございました

皆様のご協力で救援物資千五百点以上の提供を頂き、きょうされんの救援物資リストに登録をさせていただきました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

# はぐるま後援会だより

はぐるまの会　後援会事務局

〒２１４－０００４　川崎市多摩区菅馬場１－１８－１７

ＴＥＬ　０４４－９４６－１３０８

2011年4月発行　NO，16

## 《22年度》入会ありがとうございました

## 引き続き：《23年度》もよろしくお願いいたします

あいうえお順

敬称略

新井　靖子／有賀　節子
飯野　玲／石暮孝明
★石澤　幸樹／石塚千恵子
伊藤恵子（竹内）
伊藤　烈／伊藤　祥子
稲川　光男／岩瀬　博三
岩田　かつの／岩田　洋子
内田　唯一／★宇野　高史
浦山多智子／★浦山　一子
及川　総子／大内　文男
大内　テルヨ／落合　由貴
小畑　美帆／金子　良夫
金田　進／金田　圭二
鬼海　紀子／木島　誠子
儀間さとみ／倉持　隆雄
倉持　洋子／桑原　慎次
小平ときよ／小平　良二
今野　夏子／★坂野　裕樹
坂本　貞子／桜井　耕治
★佐々木綾太／佐藤貴志子
佐藤　初枝／佐野　英城
澤　俊男／志岐チエコ
清水　安雄／下簗　京子／末松　恵
関口理枝子／高木　綾／高野　裕夫
高橋　紀子／竹内　恵子／竹下　文子
寺川恵美子／土井　道子／東郷　愛子
遠井　洋文／遠井　恵子／中澤　毬子
永野　愛／長原　純一／長原　進
中村　操／中村　静美／中山　俊男
野瀬佐知子／芳賀ゆみ子／橋本　妙
橋本　静代／浜元　勝／原口三重子
蛭海　進／★蛭海　涼／福田　真
堀内　金吾／巻山　協子／丸山　定正
森崎　敏之／矢澤　静江／保田　和美
山岸　直保／山田　幸子／山本　糸子
渡辺　邦義　★新規加入

### 法人会員

**(株)遠井保険事務所**　**(有)由美興業**

**東京セントラル税理士法人**

**グレース・ヤノ有限会**　**(株)ブルーメ**

★今年度も会員を継続していただける方は、「だより」と共に、郵便振り込み用紙を同封させていただきますので、お手数ですがお手続きのほど、よろしくお願い申し上げます。

# 第15回役員会報告

4月19日　「花ハウス」にて実施

## 議案（一）役員の改選について

保護者会の担当が変わりました（敬称略）

旧・・　下簗　京子　　佐藤　貴志子

新・・　木島　誠子　　丸山　玉江

下簗さんと佐藤さんには、後援会発足時よりご尽力を頂きましたので、5年間お世話になりました。ありがとうございました。

新規役員の丸山さんは、佐藤さんの後任で、会計監査をお願いいたしました。

よろしくお願いいたします。

役員全体の改選は来年度になりますので、現メンバーは任期まで務めさせていただきます。

## 議案（二）22年度　決算報告

会員数148人に対し、81名の更新に留まってしまった事の反省が出され、今期は大きな事業の展開がありますので、後援会の必要性をアピールする事で協力を求める活動をしていくことになりました。

収入の部　　単位　円

| 収支科目 | 収入金額 |
|---|---|
| 前年度繰越金 | 4，513，002 |
| 会費収入 | 513，320 |
| 寄付金収入 | 547，882 |
| 預金利息 | 558 |
| 計 | 5，574，762 |

支出の部　　単位　円

| 収支科目 | 支出金額 |
|---|---|
| 事務経費（仮払い） | 50，000 |
| きょうされん　映画DVD | 13，755 |
| 映画会　会場使用料 | 47，060 |
| 次年度繰越金 | 5，463，947 |
| 計 | 5，574，762 |

注・「ふるさとをください」上映売り上げは、前年度に計上されています

## 議案（三）会則の見直し

社会福祉法人はぐるまの会後援会会則

**第5条　会員及びその資格**

会員の資格が無くなる時の定めを明記しておく。

《例》脱会の意思表示があった場合や3年間の会費未納な時　等

**第7条　役員**

役員の総数は奇数とし、議決できる人数にする。

副会長は二名のところ、現在は一人であることから、地域の方に入っていただきたいとの希望が出されました。

**第8条　役員会**

役員会で決定できる事項を追加する。

特に後援会資金を使う時の、使途目的に合わせた金額等の決定をする事ができるようにしていきたい。

★第9条「総会」については、年一回とあるが、年2回以上発行する会報をもって代える事ができるので、決定事項を速やかに会員の皆様に報告をしていく事を確認しました。

## 報告

「はぐるまの会後援会」より

きょうされん自然災害支援基金口と日本知的障害者福祉協会・災害義援金口へ、それぞれ5万円を寄付をさせて頂きます。

被災地の障害当事者及びご家族・施設の支援を目的としていますので、ご了承ください。